

算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小 / 算数 / 5年 / 数と計算 / 分母がちがう分数のたし算 / 理解シート
------------	---	--

帯分数 + 真分数 = 帯分数で、答えが約分できる計算方法を教えて

(真分数+帯分数, 帯分数+真分数=帯分数)



^{つうぶん}通分してたし算をするんだよ。分数部分が^{かぶんすう}仮分数で^{やくぶん}約分できるときは、約分して真分数にしておくんだよ。



下の分数のたし算をしましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad \frac{7}{10} + 3\frac{11}{20} &= \frac{14}{20} + 3\frac{11}{20} \\ &= 3\frac{\overset{5}{\cancel{25}}}{20} \\ &= 4\frac{1}{4} \end{aligned}$$

• 通分する。分母は、10と20の^{さいしょうこうばい}最小公倍数の20。

• $\frac{7}{10} = \frac{7 \times 2}{10 \times 2} = \frac{14}{20}$ $3\frac{11}{20}$ はそのまま。

• 分数部分 $\rightarrow \frac{14}{20} + \frac{11}{20} = \frac{\overset{5}{\cancel{25}}}{20} = \underset{4}{1}\frac{1}{4}$

• 20と25の^{さいだいこうやくすう}最大公約数の5で約分する。

• 整数部分 \rightarrow 1くり上げて、 $\underset{4}{1} + 3 = 4$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad 2\frac{5}{6} + \frac{5}{14} &= 2\frac{35}{42} + \frac{15}{42} \\ &= 2\frac{\overset{25}{\cancel{50}}}{42} \\ &= 3\frac{4}{21} \end{aligned}$$

• 通分する。分母は、6と14の最小公倍数の42。

• $2\frac{5}{6} = \frac{5 \times 7}{6 \times 7} = 2\frac{35}{42}$ $\frac{5}{14} = \frac{5 \times 3}{14 \times 3} = \frac{15}{42}$

• 分数部分 $\rightarrow \frac{35}{42} + \frac{15}{42} = \frac{\overset{25}{\cancel{50}}}{42} = \underset{21}{1}\frac{4}{21}$

• 42と50の最大公約数の2で約分する。

• 整数部分 \rightarrow 1くり上げて、 $\underset{21}{1} + 2 = 3$ 。